

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金



2019年9月26日
商工中金

マラリアやデング熱の迅速診断用抗体を開発し、海外展開を加速する 株式会社バイオマトリックス研究所様を金融面からサポート

商工中金は、新たな事業分野や収益化に時間を要する分野に取り組む中小企業の皆さまを、関係機関や地域金融機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（神戸支店）は、株式会社バイオマトリックス研究所様（本社：千葉県流山市、代表者：松永 俊介氏）に対し、マラリアやデング熱を潜伏期に高精度で検出する抗体の開発と生産に必要な資金5,000万円（期間5年期限一括償還）を融資しました。なお、今後も事業の進捗に合わせ、必要な資金を融資していきます。

同社は、感染症診断のための抗体を研究開発する東京理科大学発のバイオベンチャー企業です。主力のインフルエンザ診断用抗体は、国内で過半のシェアを持つなど、高精度の抗体精製に強みを持っています。

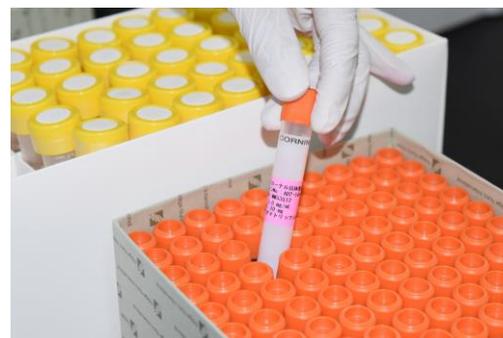
今回、同社は、毎年多くの罹患者数や死亡者が出るマラリアやデング熱を潜伏期に検出する高精度の抗体の開発に成功しました。新たに開発したモノクローナル抗体は液相法という製法を用い、ウィルスに全方向からアプローチでき、診断精度を高めることで、従来は不可能であった潜伏期における検知が可能となりました。今後、開発した抗体を量産化し、東南アジアやアフリカへの普及を進めていきます。

商工中金は、関係・研究機関へのヒアリングを行い、Vレポートを通じた事業性評価により、同社の事業モデルの有効性を確認しました。また、同社の取組みが重大疾患の感染拡大を未然に防止する社会的貢献度の極めて高いものであると評価し、今後の事業拡大に必要な資金を融資しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【株式会社バイオマトリックス研究所様の概要】

所在地	千葉県流山市東深井105
代表者	松永 俊介様
資本金	9,550 百円
従業員数	19名（2019年9月現在）
設立	2002年3月
業種	医薬品製剤製造業



【診断キット用に出荷する抗体の溶液】